

# IT導入補助金2023

## サービス等生産性向上IT導入支援事業

昨年度トップクラスの実績を誇るIT導入支援事業者の

**(株) 佐賀リコピーサービスにご相談ください!**

**最大450万円  
補助金交付!**

※通常枠B類型

サービス等生産性向上IT導入支援事業とは?

詳しくは <https://www.it-hojo.jp/>

### ■ 事業の目的

自社の強み・弱みを認識・分析し生産性向上のためプロセス改善と効率化に資するITツールを導入するための経費の一部を補助することを目的に創設されました。今年度インボイス制度への対応を見据え企業間取引のデジタル化を推進するITツールの導入に対して優先的に支援を行います。

### ■ 事業内容

生産性の向上のため業務プロセスの改善と効率化および企業間取引のデジタル化を推進する、ITツールを導入するための経費の一部を補助

申請開始

**2023年4月25日(火)~**

補助額

- ・通常枠(A類型) 50,000円~1,499,999円
- ・通常枠(B類型) 1,500,000円~4,500,000円
- ・デジタル化基盤導入類型  
下限なし~3,500,000円  
+  
PC・タブレット購入費 100,000円まで  
POSレジ・券売機 200,000円まで

### ■ 補助対象者

中小企業および小規模事業者、個人事業主等  
・飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象

## 公募期間

申請においては「gBizIDプライム」アカウントが必要となります。

※ID発行にはおおむね1~2週間を要します。

デジタル化基盤導入枠			通常枠(A類・B類型)		
11次締切分	交付申請期間	<b>10月30日(月)17:00予定</b>	7次締切分	交付申請期間	<b>10月30日(月)17:00予定</b>
	交付決定日	12月4日(月)予定		交付決定日	12月4日(月)予定
12次締切分	交付申請期間	<b>11月13日(月)17:00予定</b>	8次締切分	交付申請期間	<b>11月27日(月)17:00予定</b>
	交付決定日	12月18日(月)予定		交付決定日	1月9日(火)予定
13次締切分	交付申請期間	<b>11月27日(月)17:00予定</b>	9次締切分	交付申請期間	<b>12月25日(月)17:00予定</b>
	交付決定日	1月9日(火)予定		交付決定日	1月29日(月)予定
14次締切分	交付申請期間	<b>12月11日(月)17:00予定</b>	※条件によっては、補助金を申請できない場合があります。 詳しくは営業担当まで		
	交付決定日	1月22日(月)予定			
15次締切分	交付申請期間	<b>12月25日(月)17:00予定</b>			
	交付決定日	1月29日(月)予定			

## ~ デジタル化基盤導入枠 機能要件「会計・受発注・決済・EC機能」とは ~

デジタル化基盤導入枠において対象となるITツールは「**会計・受発注・決済・EC**」いずれかの機能を保有するソフトウェアとなります。申請時にはいずれか1機能又は2機能以上が必要となります。

※ITツールソフトウェアの①~⑦のプロセスとは異なります。

- ・**会計**とは、「④会計・財務・経営」に含まれる仕訳、各種出納帳、総勘定元帳、試算表や財務三表(B/S,P/L,C/F)の作成機能を指します。
- ・**受発注**とは、「②決済・債権債務・資金回収管理」に含まれる売り手側機能では売上請求管理、売掛、回収管理や電子記録債権、手形管理機能、買い手側機能では仕入管理(仕入明細)、買掛・支払管理等の機能を指します。
- ・**決済**とは、「②決済・債権債務・資金回収管理」に含まれるPOSレジシステム等の決済機能を指します。
- ・**EC**とは、「②決済・債権債務・資金回収管理」に含まれるWEBサイト上で商品を販売する電子商取引の機能を指します。

# デジタル化基盤導入枠

## 受発注機能



伝票作成から戦略資料の作成まで。見積・受注・売掛管理を「商魂」で発注・買掛・在庫管理を「商管」で。クラウド外管理・入金消込機能搭載！



簡単な入力であらゆる企業の販売（商奉行）仕入（蔵奉行）管理をスムーズに処理します。



手形・売掛金・買掛金・資金線管理、減価償却処理まで搭載の優れた財務ソフトです。



汎用販売管理パッケージ。受発注管理、売掛管理、買掛管理、回収管理、支払管理、在庫管理を標準搭載。



工事原価管理から全社利益管理まで建設業の経営と業務をトータルにサポート。Excel連携機能を標準装備で印刷書式が簡単に作成・編集できます。



簡単どこでも日報入力 & 簡単操作のらくらく帳票出力。工事台帳や原価管理、売上請求管理から仕入先管理、労務管理などに加えグループウェア機能も搭載した建設業向け業務支援システムです。



見積から実行予算・発注・原価管理・支払管理・回収管理と建設業に必要な業務をトータルサポート

## 会計・財務機能



新機能を追加した会計ソフト。日常の伝票入力だけで、元帳・試算表・決算書の作成・経営分析・各種管理帳票の出力が可能。



国際会計基準・四半期決算・連結決算に対応。申告奉行もご用意しております。



インisialサーチ・フリーカスタマイズ機能・計算式項目設定、他社に無い便利機能搭載の売上仕入管理ソフトです。



「楽楽精算」は、交通費、出張旅費、交際費精算など経費に関わる全ての処理をまとめて効率化できるクラウド型の経費精算システムです。



減損処理や資産除去債務など新会計基準対応。複雑な減価償却計算や固定資産・リース資産の管理から申告までの資産管理のすべてを対応。



固定資産やリース資産情報を一元管理、償却額・リース料支払額等の自動計算から、資産台帳や申告書の自動作成、複雑な会計処理・仕訳データ作成までワンシステムで対応できます。



法定調書作成の手作業が不要に電子申告もかんたんに

## 今年度はデジタル化基盤導入型申請がおすすめです！

### 特徴1 補助対象を特化し補助率を引き上げ（2段階）

インボイス制度を見据えたデジタル化に対応できるITツールとして、会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフトの導入費用に補助対象を特化した上で補助率を引き上げ。

### 特徴2 クラウド利用料を2年分まとめて補助

昨今のITツールがクラウド化していることを踏まえ、対象となる、会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフトについては、最大2年分のクラウド利用料に対して補助。

### 特徴3 PC・タブレット、レジ・販売機等の購入が補助対象に追加

デジタル化基盤導入類型では、PC・タブレット、レジ・券売機等ハードウェアの導入費用(機器(本体・付属機器)購入費用、設置についても補助対象。

デジタル化基盤型①  
会計・受発注  
・決済・ECのうち  
1機能以上

### 『例1』販売管理ソフト案件50万円の場合

補助額：5万～50万円  
補助率：3/4以内

※あわせて20万円のパソコン購入の場合  
補助額：10万円・補助率1/2以内

導入経費50万円中

**37.5万円**の補助

ハード経費20万円中

**10万円**の補助

デジタル化基盤型②  
会計・受発注  
・決済・ECのうち  
2機能以上

### 『例2』販売管理 + 会計ソフト案件140万の場合

補助額：50万～350万円  
補助率：2/3以内

※あわせて20万円のパソコン購入の場合  
補助額：10万円・補助率1/2以内

導入経費140万円中

**約98.8万円**の補助

ハード経費20万円中

**10万円**の補助